

## 本文組見本

### あ

**鮎川常基** | あいがわ つねもと  
1902.2.25~1973.9

佐賀/東京工学校高等科(中退)/九州水力電気に勤務。宮崎支店富高電力所長などを務めて、1957年定年後、朝日生命保険相互会社へ。Eは、31年JOBK(大阪)のラジオ講座で学習後、豊森親・徹兄弟、杉下瓢らが結成した京都(ミヤコ)E会に入会。次いで国際速記に傾倒、さらにローマ字論者に。戦中は行橋E会、JEI福岡支部などで活動。58年11月22日三尾良次郎、三輪竜一らと日向E会を設立し、機関誌“La Spegulo”編集。E関係蔵書は宮崎E会へ。㊦「たわごと」(EL 1936.10)。㊦「特集 われらの2600年」(RO 1940.2)、大場格「鮎川常基さんをしのぶ」(LM 1974.1)、大里義澄‘Neforgeseblaj vortoj’(RO 1991.7)。㊦九州電力。

**相坂信** | あいさか ただし | 1884頃~1944.12.14

広島/筆名逢坂正、別名火剣/1906年JEA入会(会員番号415)、のちJEIにも参加。10年10月大逆事件の余波で検挙され、12月不敬罪で懲役5年。同年大赦で出獄後、堺利彦の売文社に参加。東京から大阪へ移り、16年3月12日辻利助、阪上佐兵衛、神崎泉、龍吐源一と大阪E協会を創立し幹事。20年7月福田国太郎、平野長克、森内英太郎と“Verda Utopio”を発刊。雑誌『種蒔く人』(La Semanto) (1921創刊)に毎号掲載の「宣言」のE訳者。22年設立直後の大阪労働学校で課外講義Eの講師。24年頃国際連盟協会大阪支部内にE部を設置。24年10月JEI大阪支部創立委員。28年第16回JK(大阪)内で開かれた「記者分科会」の世話人。UEA デレギート(大阪)、SAT会員。妻梅子(旧姓堺屋)は大阪E協会の初期会員。長男をマルテロ(martelo「かなづち」から)、長女をリリーオ(lilio「百合」から)、次男をレオーノ(leono「ライオン」から)と命名。㊦‘Viro kaj virino’ (“Pioniro”山中英男, 3, 1928), 「大阪E運動の思い出」(川崎直一

筆記, RO 1930.8)。㊦川崎直一「子供の名前をE語で」(RO 1930.8)、法政大学大原社会問題研究所編『大阪労働学校史』(法政大学出版局, 1982)、手塚登士雄「アナキストのE運動 1」(『トスキナア』6, 皓星社, 2007)、『解放のいしずえ(新版)』、『反体制E運動史』、『近代日本社会運動史人物大事典』、『日本アナキズム運動人名事典』。

**相沢治雄** | あいざわ はるお  
1911.12.3~1988.9.9

北海道/札幌市立商工/1931~39年札幌市電気局, 39~69年定山溪鉄道に勤務し、豊平駅長など。戦後労働組合運動に入り、私鉄総連創立に関与。28年E学習, 31年札幌E会入会。32年第1回北海道E大会に出席, 11月北海道E連盟創立に参加。33年11月「赤色分子の入会を拒絶す」と声明し、プロレタリアE派から非難される。34年第3回北海道E大会(小樽)雄弁大会で“E-movado en Hokkaido”を演説。36年第24回JK(札幌)準備委員長。42年1月JEI入会。42年第10回北海道E大会(札幌)の開催に尽力。46年第2次JEA委員。51年第15回北海道E大会(札幌)会長。52年JEI札幌支部設立に際し支部長。第16回(1952)・第18回(1954)北海道E大会(札幌)準備委員長。54年北海道E連盟書記長。星田淳、池本盛雄、児玉広夫、関根憲司、山賀勇らとともに、知里幸恵“Ainaj jukaroj [アイヌ神謡集]”(北海道E連盟, 1979)の共同E訳に参加。北海道E会長, 札幌E会顧問なども務め、長年、北海道E運動の発展に貢献。㊦‘De Hakodate ai Sapporo’ (RO 1936.8), 「事変とE」(『北海タイムス』1938.6.29), 「“ジャン有馬の襲撃”札幌で発見」(RO 1981.10), 「月名の由来と暦私案」(RO 1982.1~4), 「北海道E運動裏話」(RO 1982.6), 『改訂版・北海道E運動史』(編著)。㊦HEL 1988.9~11, 星田淳「S-ro 相沢治雄と北海道E運動」(LM 1988.12), 江口音吉「故・相沢治雄氏の思い出」(HEL 1988.12), 有馬芳治「相沢治雄さまの霊に」(HEL 1989.3~4), 切替英雄「故相沢治雄所蔵雑誌目録」(同)。

あ

い

う

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

に

ぬ

ね

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

め

も

や

ゆ

よ

ら

り

る

れ

ろ

わ

索引

1

人物の全体像およびエスペラント活動  
に関わる事績を解説。

[原寸]

1984年に刊行された田中貞美・峰芳隆・宮本正男編『日本エスペラント運動人名小事典』(日本エスペラント図書刊行会)を受け継ぎ、収録対象や記述内容を大幅に増補・改訂。生没年月日/出身地/学歴/別名/事績/著作/参考文献等を掲載。